

環境仕様

車両型式		6AA-RT5	6AA-RT6	DBA-RW1		DBA-RW2		
基礎情報	原動機	型式 LFB-H4 総排気量(L) 1,993		L15B 1,496				
	駆動装置	駆動方式	FF	4WD	FF	4WD		
	変速機	—		CVT				
環境性能情報	燃料消費率*1	燃費(km/L)	25.8	25.0	15.8	15.4	15.0	14.6
		CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	90.0	92.9	146.9	150.8	154.8	159.0
	参考	2020年度燃費基準+50%達成車		平成27年度 燃費基準 +5%達成車	平成27年度燃費基準+10%達成車			
	WLTC*2	燃費(km/L)*2	21.2	20.2	—			
		市街地モード(WLTC-L)	21.0	19.1	—			
		郊外モード(WLTC-M)	22.1	21.6	—			
		高速道路モード(WLTC-H)	20.7	19.8	—			
	CO ₂ 排出量(g/km) (燃費からの換算値)	109.5	114.9	—				
排出ガス	適合規制・認定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減		平成17年排出ガス基準75%低減				
	試験モード	WLTCモード		JC08H+JC08Cモード				
	認定基準値 (単位:g/km)	CO	1.15		1.15			
		NMHC	0.025		0.013			
		NO _x	0.013		0.013			
PM		—		—				
参考	—		九都県市指定低公害車の基準に適合					
適合騒音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行72dB(A)							
エアコン冷媒	種類/GWP値*3	HFC-134a/1430*4						
	使用量	460g						
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)							
環境負荷物質削減	鉛*5	自工会2006年目標達成(1996年使用量*6の1/10)						
	水銀*7	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)						
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)						
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)						
	自工会目標適用除外部品	*5:鉛/バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *7:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)						
環境への取り組み	リサイクル	樹脂、ゴム部品への材料表示	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て					
		リサイクルし易い材料*9 を使用した部品	インナーウエザーストリップ、ウィンドウモール、ウォッシャーチューブ、エアフローチューブ、カウルトップガーニッシュ、グローブボックス、サンバイザー、シート表皮、センターコンソール、ドアライニング、バンパーフェース、ピラーガーニッシュ、ルーフモールなどの内外装部品					
		再生材を使用している部品	エアコンダクト、吸音材					
		リサイクル可能率	車全体で95%以上*10					
	環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:塩ビ・ゴム部品、電子基盤、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)					
		水銀	全廃済み					
		六価クロム	全廃済み					
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合車						

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。*2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。*3 GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) *4 フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。*5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(バッテリーを除く)。*6 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。*7 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。*8 「新車へのリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。*9 この環境仕様書は2018年8月現在のものです。